┌┌┌

■【建築研究本部長挨拶】

４月１日付けで北総研に異動になりました石塚です。よろしくお願いします。
北総研が旭川に移転して早１２年。そして「北海道立総合研究機構」の一員として新たな船出をしてから５年目を迎えました。これまでとの大きな変化として、法人本部と６研究本部総勢１１００人が、それぞれの専門性を活かし、力を結集して強力に取組を進めていくことが可能となりました。

例えば今年度最終年度となる戦略研究「新たな住まいと森林資源循環による持続可能な地域の形成」は、北海道の豊富な森林資源の住分野での利用拡大を図るため、分野間の連携を強め技術開発を行い森林資源循環を目指すものです。
川上側の木材需給や加工システム、川下側の使い手としての設計手法や住宅産業の持続可能なビジネスモデルの構築などにより、淀みない大きな流れを創り地域や産業を支える本道経済の活性化につながるものと期待しています。

北総研は、住まい・まちづくりなど道民の方々の暮らしに直接関わる研究開発を行っていること、ハード・ソフト併せた総合力を発揮出来ることなどから、戦略研究などにおいても他の研究分野を補い中心的役割を果たしています。
人口減少・少子高齢社会に向かう中で、今後、持続可能な地域社会の構築に向けて、環境負荷低減や地域資源の活用、安全で快適な建築・まちづくりに関する研究開発を着実に進めていきたいと考えています。

これからも、道民の皆さまの暮らしを豊かにする研究姿勢を大切にし、研究環境を活性化するとともに、研究成果の積極的なPRに取り組んでまいりますので皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

地方独立行政法人北海道立総合研究機構　建築研究本部長
北方建築総合研究所長　石塚　弘

＝＝＝

最新の情報・案内チラシ・参加申込書については、次のホームページからダウンロードできます。
http://www.nrb.hro.or.jp/140520happyoukai.html

（企画課　酒井）

＝＝＝

ようになるための方策を参加者とともに考えました。
当日は１８時３０分から２０時３０分までと遅い時間帯での開催でしたが、
３０名の方に参加いただきました。

参加者は、自分たちの住んでいる地域での取り組みの話ということで、大変熱心に講師の説明に聞き入り、また数多くの質問等も寄せられました。
北総研の研究活動について理解していただける良い機会になったのではないかと思います。

（企画課　酒井）

※※※

【平成２６年４月１日付け】
　中村　　暢（環境科学部構法材料Ｇ）

◆４月１日付け所内の動き
　鈴木　大隆（環境科学部長　→　副所長）
　十河　哲也（総務部総務課性能評価課長　→　企画調整部長）
　松村　博文（居住科学部居住科学Ｇ研究主幹　→　環境科学部長）
　福井　淳一（居住科学部居住科学Ｇ主査（地域計画）
　　→　居住科学部居住科学Ｇ研究主幹）
　北垣　博樹（企画調整部企画Ｇ
　　→　企画調整部企画課企画Ｇ主査（企画））
　北谷　幸恵（環境科学部環境Ｇ
　　→　企画調整部企画課企画Ｇ主査（指導支援））
　高倉　政寛（環境科学部環境Ｇ主査（環境）
　　→　居住科学部居住科学Ｇ主査（住計画））
　竹内　慎一（居住科学部居住科学Ｇ
　　→　居住科学部居住科学Ｇ主査（地域防災））
　糸毛　　治（環境科学部構法材料Ｇ　→　環境科学部環境Ｇ主査（環境））
　渡邊　佳純（企画調整部企画課企画Ｇ　→　総務部性能評価課性能評価Ｇ）
　杉森　弘忠（総務部性能評価課性能評価Ｇ　→　企画調整部企画課企画Ｇ）

※※※

３月の判定依頼は、工場・倉庫など生産・物流計施設３件、住居系施設３件、物品販売店舗等（複合施設含む）３件、事務所等５件、その他でした。

総判定日数（受付から結果通知までの期間）の平均日数は４０．２日（前月比約－１０日）、実判定日数（設計者の修正期間を除く実際の審査期間）の平均日数は１２．５日（前月比約＋１日）でした。

３月までの依頼総件数は概ね例年通りの依頼数となっていますが、前年まで増加傾向にあった状況が３月には大きく減少しています。これは北海道が判定機関の指定を複数化し、Ｈ２６年１月から業務が開始されたことによるものと考えています。
総判定日数は４０．２日と例年並みに戻りつつあります。長期化した依頼物件が減少してきたこと等が考えられますが、依然として意匠設計と構造設計の相違や計算の誤りなども散見されます。
判定センターでは更なる判定期間の短縮と適格な判定に鋭意努めてまいりますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。

（構造判定Ｇ　渡邊）

※※※

■購読申込・変更・配信停止はこちら
　http://www.nrb.hro.or.jp/provide/sendmail_newsletter.html
変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム
　http://www.nrb.hro.or.jp/sendmail.html

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：（地独）北海道立総合研究機構　建築研究本部　北方建築総合研究所